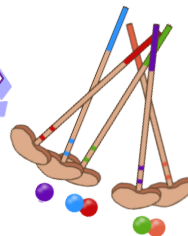


昼生小だより

令和3年11月18日 No.18

楽しかった！グラウンドゴルフ交流会



11月15日、すっきりと晴れ渡った空のもと、グラウンドゴルフ交流会を行いました。まちづくり協議会の会長さん、副会長さんと三寺からたくさんの地域の先生が昼生小に来てくださいました。

当日は、体育委員会が交流会を進めてくれました。子どもたちは縦割り班に分かれ、そこに地域の先生方に入っていて、まずは自己紹介をしてからコースを回りました。地域の先生からは、スティックの構え方や足の位置、ボールの打ち方などを丁寧に教えていただきました。

初めは、ボールが飛びすぎたり、違う方向に行ったりと思うように打てなかった子どもたちでしたが、だんだんとコツをつかみ、みんなでプレーを楽しむことができました。ボールを打つカーンという音とともに、「わ～、すご～い！」「じょうず、じょうず！」「おいしい！！」といった声や応援の拍手などが、あちこちから聞こえてきて、とても嬉しい気分になりました。

昨年度から、新型コロナウイルス感染症の影響で、こうした地域の方々との交流がなかなかできない状況が続く中、久しぶりに交流会がもてたことを子どもたちはとても喜んでいました。お世話になった皆さん、ほんとうにありがとうございました。





「友愛活動」について聞きました

11月11日、まちづくり協議会福祉部の佐野さんと松尾さんをお招きし、昼生地区の高齢者の状況、「友愛活動」の歴史や意義について、6年生がお話を聞きました。「友愛活動」は、まちづくり協議会福祉部の活動で、例年12月に一人暮らしの高齢者宅を訪問しています。そこに、PTAの地区委員さんや6年生の子どもたちが同行して、手作りのプレゼントやメッセージをお渡ししています。

お話を聞いて、6年生の子どもたちは、自分たちのしていることの価値を知り、高齢者の方に喜んでいただけるようなプレゼントを作ろうという意欲を持てたようです。これから、家庭科の時間を使って準備を進めていきます。



‘ふえおにしっぽ取り’をしました

11月16日、20分業間に「全校遊び」をしました。体育委員会が、縦割り班対抗の「ふえおにしっぽ取り」を企画してくれました。おににしっぽを取られた人は、おにになって他の色班の人のしっぽを取りに行きます。だから、どんどんおにが増えていくというルールです。



追いかける方も、逃げる方もみんなが笑顔でした。久しぶりの「全校遊び」を大いに楽しむことができました。

